



舞岡中学校便り

～ひそかに流れ来る深き響き～

令和5年7月20日
横浜市立舞岡中学校
校長 岩田 明正

小・中9年間の一貫教育の目標

「主体的な学びを通して、地域を愛し、命・心・夢を大切に成長するこども」の育成

「気づき」の力を高めて

校長 岩田 明正

唐突ですが、先日、地域の方から「困っているとき、舞中の生徒が手助けをしてくれた」というお話をいただきました。また、道端で丁寧にあいさつしてくれたというご連絡をいただいたこともあります。そのような情報をもたらされるたび、私は本校の生徒たちは、なんて素晴らしいのだろうと感動するのと同時に、こういった行動をとることができる「生き方」の素地を育ててくださったご家庭、そして地域の方々に感謝しています。

人がある行動をとるとき、まず何をすべきか感じ取る「気づき」が必要です。そして「気づく」ためには、周囲のことをよく見ること、見たときにいろいろと考えるための知識や経験が重要となります。そしてこれが最も難しいことですが、気づき、考えた結果を実際に行動に移すという段階を経なくてはなりません。

これは、たまたま覗いたある授業のこと。その授業は一人ひとりが前に出て、自分の考えをスピーチするという内容だったかと思います。「電車で席を譲ったら、断られた。ちょっと悲しかった。」というようなお話をしていました。

席を譲る場面で、声をかけるのをためらってしまう。誰にでも経験があるのではないかと思います。私はその行為は、人が困っているかもと「気づき」、「考え」、「行動」に移した時点で素晴らしいと思うのです。声をかけられた人の反応は、その人のお気持ちで、様々かもしれませんが、その人を思い、優しい気持ちで行動した、そのことは決して恥ずかしいものではない（私が好きな変身ヒーローも言っていました）。そしてその行動を見ていた周りの人もほっとするような優しさを感じているはずなのです。その素晴らしい行動はやはり「気づき」から始まっています。

私は、この気づく力を舞岡中学校の生徒の皆さんに、もっともっと高めてもらいたいと思っています。そのために必要ないろいろな経験や知識、教養、それらを得られる機会が、これから始まる夏休みにはたくさんあります。もちろん、学校でもたくさんの体験をして今日に至っていますが、より幅広い経験は幅広い心の人をつくります。夏休みは、生徒たちにとって、ご家庭や、地域で生活する時間も増えるので、学校に通学している時とはまた違った活動が可能になります。保護者の皆様、どうか子どもたちが豊かな経験ができますよう、暖かいまなざしで見守ってあげてください。また、地域の皆様にはいろいろな場面でお世話になるかもしれませんが、なにとぞご協力のほどよろしくお願いいたします。

では、夏休み明け、多くの体験をし、大きく成長した生徒の皆さんが元気な顔で登校してくる姿を思い浮かべつつ、この辺で今回の文章を終わりたいと思います。

皆が気づき力を高め、優しい気持ち、優しい行動が広がりますように！

【保護者のみなさまへ】

夏季休業期間は、

7月21日(金)～8月27日(日)です。

平日の日中(8時30分から17時)は、日直の職員が当番でありますので、次のようなことがありましたら、お電話等でのご連絡をお願いします。

- お子様が事故にあったり入院となったりした場合
- 転居や本校を転出となる場合 など

舞岡中学校【822-2722】

(8:30～17:00)

なお、次の点につきまして、ご理解をお願いします。

■ 平日の夜間や休日の当番が不在の時間は、学校電話は留守番電話設定とさせていただきます。

■ 8月8日(火)～16日(水)は学校閉庁日となっており、日直職員は不在です。

この期間、**緊急の連絡**がある場合は、横浜市教育委員会 南部学校教育事務所へ、平日の8時30分から17時15分の間におかけください。

横浜市教育委員会

南部学校教育事務所【843-6408】

(8:30～17:15)

■ 夏季休業期間中ではありますが、本校職員(担任等)より保護者様へご連絡を取らせていただく場合があります。その場合には、学校電話からのご連絡以外に次の携帯電話から連絡をさせていただきます。ご了承ください。

学校携帯 ① 080-7618-2263

② 080-7618-2231

③ 080-7618-2388

夏休みを迎えるにあたって

生徒指導専任より

～ケータイやスマホがもたらす危険性から子どもを守るために～

『ペアレンタルコントロール(保護者による管理)』が大切です!

- ・携帯電話やスマートフォンは必要性を判断し、正しい使い方ができるようになってから与えましょう。
- ・携帯電話やスマートフォンを持たせる場合は、常に子どもと話し合い、保護者が責任をもって利用状況を監督しましょう。特に、フィルタリング機能を活用するだけでなく、利用時間や課金の制限など、利用にあたってのルール設定と管理も必ず行いましょう。
- ・使い方ひとつで犯罪の被害者にも加害者にもなり得ます。最近では、スマートフォンでの盗撮の加害者や被害者になる案件が増加しています。子どもに、携帯電話やスマートフォンの正しい使い方を伝えるとともに、ネット上に個人情報や誹謗中傷などを書き込まないように指導しましょう。

2023 年 8 月 行事予定											
最終下校時刻 18:00											
日付	曜日	1	2	3	4	5	6	弁当	清掃	部活	行事
27日	日										
28日	月	朝会	31	32	訓練	相談	/	○	×	×	朝会 防災訓練 教育相談[~14:00]
29日	火	33	35	37	38	総合	相談	○	○	○	教育相談
30日	水	36	39	40	41	相談	/	○	○	○	教育相談
31日	木	47	48	49	50	51	相談	○	○	○	教育相談

2023 年 9 月 行事予定											
最終下校時刻 18:00											
日付	曜日	1	2	3	4	5	6	弁当	清掃	部活	行事
1日	金	52	53	54	55	相談	/	○	○	×	教育相談(~14:00)
2日	土										
3日	日										
4日	月	31	32	33	34	35	相談	○	○	○	教育相談
5日	火	36	37	38	39	40	41	○	×	○	
6日	水	42	43	44	45	総合	/	○	○	○	
7日	木	キャリア学習						▲	×	×	2年弁当なし
8日	金	46	47	48	49	50	総合	○	○	○	
9日	土										
10日	日										
11日	月	42	43	44	45	46	/	○	×	×	
12日	火	31	32	33	34	道徳	/	○	×	×	
13日	水	英語	国語	美術 美術 音楽	/	/	/	×	×	×	前期期末テスト
14日	木	数学	理科	技家 (3年)	/	/	/	×	×	×	前期期末テスト ※1,2年は2校時で下校
15日	金	社会	保体	学活 学活 美術	/	/	/	×	○	○	前期期末テスト
16日	土										
17日	日										
18日	月										敬老の日
19日	火	40	39	38	37	36	学活	○	○	○	⑥テスト返却
20日	水	35	34	33	32	31	/	○	○	○	
21日	木	55	54	53	52	51	道徳	○	○	○	
22日	金	46	47	48	49	50	総合	○	○	○	AM個別級区交流会(秋葉中)
23日	土	41	42	43	44	45	/	○	○	○	秋分の日 土曜授業公開(振替12/25) ※全学年給食なし
24日	日										
25日	月	51	52	53	54	55	/	○	×	×	
26日	火	40	39	38	37	36	総合	○	○	○	⑥卒アル個人写真撮影
27日	水	41	42	43	44	/	/	×	×	×	④授業者が帰る学活
28日	木	47	48	49	50	51	道徳	○	○	○	
29日	金	55	54	53	52	/	/	▲	×	再	PM 3年実用英語検定 1,2年弁当なし
30日	土										

8.9月の予定

横浜市では、夏季休業日は8月26日までとなっています。今年は8月27日が日曜日なので、学校が始まるのは8月28日からです。夏休み明けは学級担任の先生との「教育相談」があるので、夏休み中の出来事や、気になっていることがあればぜひ相談してみてくださいね。

9月7日は、キャリア学習です。特に2年生は各事業所などに分かれる職場体験です。有意義な体験しましょう。

13日からは前期期末試験です。反省を生かし、夏休みを利用して実力を発揮できるようにしっかり準備してください。

期末試験が終わると文化発表会、合唱コンクールへ向けての取り組みが本格してきます。どんな発表になるのか今から楽しみです。また、29日は3年生のみ実用英語検定(英検)がありますので1,2年生は午前授業となります。

ろう学校からの交流生

7月4日、平塚ろう学校から地域交流生を受け入れました。交流クラスは2週間前から「指文字」というあ〜んまでの50音を練習し、自己紹介を手話ですることを目標に頑張りました。当日は、手話や筆談を交えながら授業に参加し、充実した1日を過ごすことができました。

近年、ドラマや映画で手話を題材にした作品も多く、生徒たちにも身近に感じられるようです。相手を思いどのように気持ちを伝えるか考え、行動することは日々の生活でもとても大切なことです。今回の学びを忘れずに、あたたかいコミュニケーションを心掛けていきましょう。

